

ご当地 自慢

山県市

19

岐阜森林管理署

◆山県市

山県市（やまがたし）は、二〇〇三年旧山県郡の三町村（美山町、高富町、伊自良村）が合併し誕生しました。岐阜県内では平成の大合併で誕生した最初の市になります。

ここでは、山県市の北部美山地域を中心に紹介します。

◆製材の町

美山地域はかつて全盛期には一〇〇軒以上の製材所が軒を連ね、三十年前には七十軒弱、現在は十八軒とその数は激減



スギ板の天然乾燥

していますが、今でも国道四一八号線沿いとその周辺には、スギ板の製材品を天然乾燥する光景があちこちに見られ、車から降り立つとスギの良い香りに街中が包まれています。

家内工業的に営んでいる製材所が、七割ほどを占めていることから、乾燥機をもたず従来からの天然乾燥が多いようです。

製材品はスギ板のみで、扱いも容易なことも天然乾燥が続いている要因なのでしょう。



あちこちで見られる天然乾燥の様子

この地域で最も大きな製材所の社長さんに話を聞きました。

薄いスギ板を扱っているので、乾燥には一番気を使うそうです。割れたり、反ったり、また、板を天然乾燥する場合、元を上にして立てて乾燥するが、上と下では乾燥の度合いも違ってくるとか：苦労も多いけど「やっぱり天然乾燥は

感じが違うんだよ。」とおっしゃっていました。この製材所では天然乾燥したものを人工乾燥機でさらに含水率を下げ品質を均一にしてから出荷しているそうです。

製材所の一角では、レーザーを使った加工所もあり、名刺大サイズ厚さ一・五ミリの程度のスギ板に名刺を印刷したものも製作していました。「名刺入れには入りませんが」と笑っておられました。

◆神崎川

市の最北部には神崎国有林があります。

ここを源流とする神崎川は、透明度が高くすばらしい景観です。



神崎川

神崎川沿いには、コテージやキャンプ場などを備えた施設があり、年間三万人弱の方が訪れています。中京圏の都市部からも比較的近く、しかも本物の自然

が満喫できる場所となっております、利用される七割が名古屋方面からのお客さんです。

◆明智光秀公の墓

明智光秀は本能寺の変の後、山崎の戦で敗れ、その後、逃げるところを落ち武者狩りに遭い命を落としたというのが定説となっていますが、この地には、山崎の戦で死んだのは影武者で、明智光秀公はその後、別名を名乗りこの地に住んでいたとの言い伝えがあります。

中洞白山神社の傍らには「明智光秀公」の墓があり、地元の方々によって祀られています。



明智光秀公の墓

◆アクセス

東海環状自動車道、関広見ICから国道四一八号線を経て約二十五分で、山県市役所美山支所